

天橋立を世界遺産にする会 平成 21 年度事業報告書

(1) 天橋立世界遺産登録 P R 事業

情報誌「まるごと！ 天橋立」の作成

天橋立の世界遺産登録活動を広く人々に伝えるための情報誌「まるごと！天橋立」を会員スタッフ（情報誌作成部会）により作成した。

講演会等による普及啓発事業

会の活動を広く P R し、天橋立の世界遺産登録に向けた気運を高めるため、各種講演会においてプレゼンテーションを行った。

主な演目：私たちのたからもの、天橋立（世界遺産登録に向けて）

講 師：天橋立を世界遺産にする会 今井一雄会長

出 演：平成 21 年 5 月 19 日 宮津ロータリークラブ
平成 21 年 5 月 21 日 宮津高校
平成 21 年 8 月 7 日 宮津教頭会
平成 21 年 11 月 17 日 宮津税務署職員研修
平成 21 年 11 月 27 日 京都府社会教育研究大会

その他の活動

- ・天橋立を世界遺産にする会ロゴマークの活用
- ・ホームページによる P R 活動等

(2) 他団体との連携

天橋立世界遺産登録推進事業「宮津与謝 ふるさと絵巻」

社団法人 宮津青年会議所との共催事業

郷土愛を育む取組として、地域の中で語り継がれてきた民話等を掘り起こし絵本として遺し、子どもたちに伝えることで、ふるさとを見つめ直すきっかけとした。

絵本の作成	昔から生活の中で語り継がれてきた地域固有の民話等を題材とした絵本を作成（天橋立にまつわる物語「天のかけ橋」「九世戸縁起」など全 6 話）
宮津与謝 ふるさと絵巻	作成した絵本や民話・神話を題材とした物語の地元小学生による読み聞かせ、地域の昔の生活文化等の写真や資料の展示等 ・開催日 平成 21 年 6 月 7 日 ・場 所 京都府立丹後郷土資料館前広場及び永島家 ・内 容 民話等を題材にした絵本・パネル・映像の紹介 郷土芸能・料理の披露 ・参加者 約 500 人
地域教育活動	地元小学校、保育園、幼稚園等で読み聞かせによる地域教育活動を展開

クリーンはしだて1人1坪大作戦等への参画

天橋立を守る会との連携事業

クリーンはしだて1人1坪大作戦実行委員会（事務局：天橋立を守る会）が開催する天橋立の松並木の清掃活動や、天橋立公園継承準備委員会が開催した大垣海岸の清掃作業に参加し、地元住民、団体、行政などが協働して天橋立の環境美化に努めた。

*第34回 クリーンはしだて1人1坪大作戦

- ・平成21年4月12日
- ・約1,700名の参加（約3トンのごみを回収）
- ・天橋立憲章の制定発表会を同時開催

*クリーンはしだて1人1坪大作戦 第3回迎春天橋立一斉清掃

- ・平成21年12月13日
- ・約500名の参加（約10トンのごみを回収）

天橋立「能・丹後物狂」

天橋立「能・丹後物狂」実行委員会との連携

長らく廃曲となっていた文珠智恩寺にまつわる物語「丹後物狂」を復曲し、シンポジウム等を通じて作品の魅力を掘り下げるとともに、観世流宗家の手により演能を行った天橋立「能・丹後物狂」の取組との連携を図った。

これにより、数多くの能作品との関わりがある天橋立の新たな魅力にも光を当てることができた。また、能のファンのみならず、多くの方の関心を集めることができ、天橋立の魅力を全国へ発信することができた。

演能事業	世阿弥が改作したとされる能「丹後物狂」を、その子孫である観世流宗家が、親子の役柄を実の親子で演じるという話題性の高いものとして開催。 ・開催日 平成21年10月24日 ・場 所 天橋立・智恩寺文殊堂本堂 ・参加者 約800人
シンポジウム等	*能「丹後物狂」シンポジウム ・開催日 平成21年9月24日 ・場 所 相国寺内承天閣美術館 ・テーマ 天橋立と室町文化～義満と世阿弥の旅～ ・参加者 約130名 *「丹後物狂」を十倍楽しむ講演会 ・開催日 平成21年10月23日 ・第1部 場 所：智恩寺方丈 テーマ：能「丹後物狂」への誘い 参加者：約100名 ・第2部 場 所：みやづ歴史の館文化ホール テーマ：中世丹後と能楽～室町時代の文化と芸能～ 参加者：約100人
その他	・記者会見、新聞社インタビュー等の宣伝事業 ・地域勉強会の開催、紙芝居による普及活動など

参考：行政の取組状況

天橋立国際シンポジウム（主催：京都府、宮津市、伊根町、与謝野町）

- ・開催日：平成 21 年 10 月 4 日
- ・場 所：みやづ歴史の館文化ホール
- ・参加者：約 130 名
- ・内 容：

テーマ	ヨーロッパ人の目に映った日本の風景美 近世・近代を通じて
内容	<p>* 第 1 部：基調講演</p> <p>「ヨーロッパ人の目に映った日本の風景美 近世・近代を通じて」 クライナー・ヨーゼフ氏（ボン大学名誉教授・法政大学特任教授）</p> <p>* 第 2 部：パネルディスカッション</p> <p>コーディネーター 白幡洋三郎氏（国際日本文化研究センター教授） パネリスト 菱田哲郎氏（京都府立大学教授） ジョン・グリーン氏（国際日本文化研究センター准教授） 仲隆裕氏（京都造形芸術大学教授） クライナー・ヨーゼフ氏</p>

天橋立国際専門家円卓会議（主催：京都府、宮津市、伊根町、与謝野町）

- ・開催日：平成 21 年 11 月 17 日
- ・場 所：平安会館（京都市）
- ・内 容：

内容	<ol style="list-style-type: none">1 天橋立と文化的景観 ～パオラ・ファリーニ氏の小講演～2 イタリアにおける文化的景観と世界遺産としての登録事例 ～パオラ・ファリーニ氏の講演～3：天橋立の価値について（ファリーニ氏の講演を踏まえた議論） ～専門家による意見交換～ パオラ・ファリーニ氏 宗田好文史氏（京都府立大学准教授） 白幡洋三郎氏（国際日本文化研究センター教授） 仲隆裕氏（京都造形芸術大学教授） 深町加津枝氏（京都大学准教授） 山辺規子氏（奈良女子大学文学部教授） 京都府、宮津市の関係職員
----	--

パンフレット「世界に誇る日本の美意識を育んだ文化景観 天橋立」の作成 （主催：京都府、宮津市、伊根町、与謝野町）

天橋立の世界遺産登録を海外へPRするための天橋立のパンフレット（英語併記）を作成した。